

第 26 回例会 2015.2.2-2015.2.8 [ 会長挨拶 ]

会長: 東 岳也

みなさん、こんにちは。2730 ジャパンカレントロータリーEクラブ第 26 回例会を開催いたします。

昨日の地区ロータリーデーに参加をされた皆様お疲れ様でした。急遽参加できなくなり申し訳ありませんでした。参加をされた方の報告を楽しみにしております。

さて、先週の1月27日はロータリーの創始者であるポール・ハリスの命日であり、この1月27日を含む週を、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念する週間として 1990 年から追悼記念週間となっております。

また、2月はロータリーでは世界理解月間であります。

これは、ロータリーの最初の例会が行われたのが1905年2月23日であったことになんでのことであり、現在はこの日を「世界理解と平和の日」と呼ばれ、この月間では、「世界平和のために不可欠な理解と親善」を強調する例会プログラムの計画、特別な活動の着手をし、世界理解月間を祝うよう RI 理事会は要請 をしております。

例えば、国際的に活躍する卓話者の手配や、学校や大学から交換学生や留学生を例会に招く、研究グループ交換の元 チームメンバーを紹介するプログラムの企画、世界的問題に関する討論会の開催、国際的な文化芸術を主題にした催しをする、国際色を強調した他のプログラム を計画するなど、様々な活動を展開します。

多くのクラブはこの機会を利用し、国際奉仕活動を始めたり、他国のロータリークラブと連絡を取り合ったりし、ロータリー友情交換や、その他のロータリー財団プログラムへの支援を奨励する月間とされています。

今後私たちのクラブでも、クラブ内だけでなく視野を広げた目標も設定していかなければなりません。会員の皆様のお知恵を拝借し、一つひとつ実を結ぶ活動を展開していければと思いますので、これらのことを念頭に、委員会でも話し合いを進めていただければと思います。

そして、クラブには次年度会長を務めるエレクトの研修が3月に延岡で開催されますがその案内が参りました。ロータリークラブ会長は漏れることなく受けなければならぬ研修であり、クラブで先日決定していただいた桐明エレクトがこの研修会に参加することになります。この研修では次年度の RI 会長の目標が示され、会長としての研修が2日に渡り行われます。その後、すでに決められております次年度の委員長を中心に計画を立てていくこととなりますので、会員の皆様 もご協力いただきますようよろしくお願いいたします。